

自主防災組織設置促進事業補助金

大雨による川の氾濫や大規模地震での建物倒壊などが発生すると、自宅からの避難や自力での脱出が困難となり、家族や近隣の人々での共助によって救出されるケースが多くあります。

また、全国的に集中豪雨等の自然災害が増加する中、自主防災組織を設立し、地域での共助によって災害に備える地域も増えていきます。

いざというときに備え、地域を守る自主防災組織の必要性や設立を検討してみてください。町では、自主防災組織の整備や、地区防災のリーダーとして活躍する防災士資格取得の補助制度があります。設立を考えている地区がありましたら、環境防災課までご相談ください。

■補助対象・金額

資機材の購入及び資機材保管用施設の設定等にかかった経費の2/3 ※50万円を限度とし1組織につき1回限り

1,000円未満は切り捨て
補助金の交付を受けることができる組織は、10世帯以上で構成する自治会等を単位として設立された組織となります。

■申請に必要な書類

- ① 交付申請書
- ② 組織の規約

- ③ 組織の活動計画書
- ④ 組織の収支予算書
- ⑤ 保管場所の位置図
- ⑥ 購入等に係る見積書

■補助対象となる資機材等の例

携帯用無線機、携帯ラジオ、消火器、バケツ、防水シート、土のう、リヤカー、担架、救急セット、シート、ロープ、ヘルメット、可搬式発電機、投光器、炊飯設備、組立テント、非常食、毛布、くみ上げ式ポンプ等
防災備蓄倉庫の購入設置費や既存施設を防災備蓄倉庫として使用するための改修費

防災士資格取得補助金

「防災士」とは

特定非営利活動法人日本防災士機構で防災士の認証登録を受けた人のことを言います。

地域の防災リーダーとして地域の防災活動などに積極的に協力して活動しています。

■補助金額

次の①～③にかかった経費の合計額 ※6万円を限度とし1人に対し1回限り

- ① 防災士研修講座受講料
- ② 防災士資格取得試験受験料
- ③ 防災士登録申請料

補助対象者

・町内に住所を有していること

・町税等に滞納のないこと
次の①か②のいずれかに該当していること

- ① 防災リーダーとして、町内の自主防災組織等で活動する意思がある
- ② 町内の自主防災組織の一員である

被災住宅修繕の補助金申請はお済みですか

令和元年台風第15号等により被災した住宅の修繕費用を補助する制度の相談・受付を行っています。

詳しくは町ホームページまたは都市建設課までお問い合わせください。

問 都市建設課管理計画班
☎(84) 1217

令和2年度防災訓練 家庭や地域で話し合う機会に

とき 9月6日(日) 午前7時～

町では、毎年9月に住民や関係機関などと合同で防災訓練を実施していましたが、今年度は関係機関と合同で本部運営訓練のみを実施し、従来実施していた各集会所等への避難行動訓練や、町職員を派遣しての啓発活動等はありません。

右記の日程で、防災行政無線やエリアメールにて情報伝達試験を行いますので、各家庭でそれぞれ命を守る行動をとってください。

地震から身を守る1分間のシェイクアウト(一斉行動)訓練

◎シェイクアウト訓練とは

地震が起きたときの「身を守るための3つの安全行動」をそれぞれの職場や家庭で、手軽に行える約1分間の訓練です。

- ① 姿勢を低く！強い揺れで倒れることのないよう、体勢を低くして床に近づきましょう。
- ② 体や頭を守り！固定された机やテーブルの下に入り、体と頭を守りましょう。
- ③ 揺れが収まるまでじっとする！揺れが収まるまで動かずじっとしていきましょう。

といった揺れが収まるまで間での「身を守るための3つの安全行動」を素早くとれるようにする基本的な訓練です。

問 環境防災課防災班 ☎84-1216



また、家族で避難行動について話し合ったり、備蓄品を確認するなど、防災のことについて考える日にしましょう。